

## 横断的基盤グループ

(基盤研究)

研究課題名	主任研究者
特定疾患の微生物学的原因究明に関する研究	佐多 徹太郎
新たな診断・治療法開発のための免疫学的手法の開発に関する研究	住田 孝之

(社会医学研究)

難治性疾患に関する有効な治療法選択等のための情報収集体制の構築に関する研究	工藤 翔二
特定疾患の疫学に関する研究	永井 正規
特定疾患患者の生活の質(Quality of life,QOL)の向上に関する研究	中島 孝
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	糸山 泰人
特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究	今井 尚志
難治性疾患克服研究の評価ならびに研究の方向性に関する研究	清野 裕

## 重点研究グループ

黄斑変性カニクイザルを用いた補体活性抑制剤による加齢黄斑変性の予防・治療法の確立と情報収集解析システムの開発	岩田 岳
パーキンソン病および関連神経変性疾患の生前同意に基づく脳バンクの構築に関する研究	久野 貞子
炎症性腸疾患の画期的治療法に関する臨床研究	岡崎 和一
新規抗パーキンソン病薬ゾニサミドの神経保護作用に関する臨床研究	村田 美穂
特発性肺線維症の予後改善を目指したサイクロスポリン+ステロイド療法ならびにNアセチルシステイン吸入療法に関する臨床研究	工藤 翔二
新規腎障害分子USAG-1を標的とした腎不全回復療法の開発	柳田 素子
筋萎縮性側索硬化症の画期的診断・治療法に関する研究	祖父江 元
難治性疾患による涙腺の障害に対する新規治療法の開発	坪田 一男
アミロイドーシスの画期的診断・治療法に関する研究	池田 修一
難治性皮膚疾患(重症多形滲出性紅斑(急性期)を含む)の画期的治療法に関する研究	橋本 公二
難治性重症型表皮水疱症の画期的治療法の開発に関する研究	清水 宏
難治性疾患の画期的診断・治療法等に関する研究	山村 隆
プリオン複製機構の解明とプリオン病の治療法開発に関する研究	金子 清俊
骨髄幹細胞移植による難治性血管炎への血管再生医療に関する多施設共同研究	池田 宇一
骨髄異形成症候群に対する画期的治療法に関する研究	三谷 絹子